

農業所得のための

収支計算のしおり

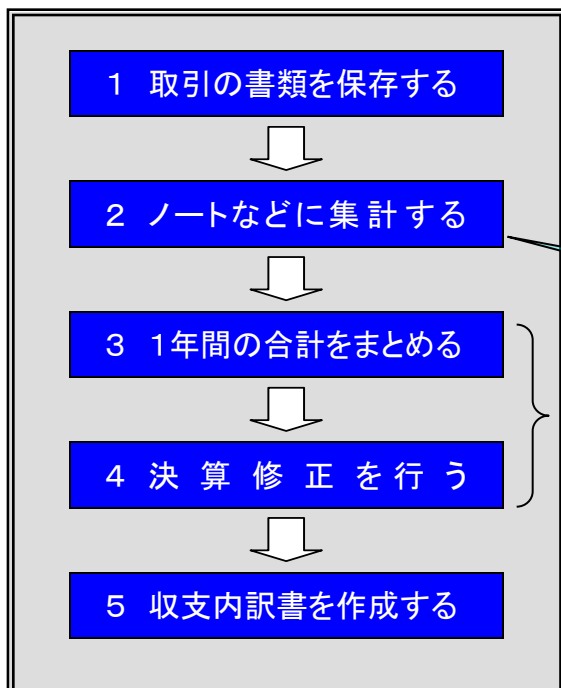
◎ 収支計算とは

$$\text{収入金額} - \text{必要経費} = \text{所得金額}$$

農業所得は、収入金額から必要経費を差し引く「**収支計算**」によって計算します。

収支計算をするには、**出荷伝票や仕切書などの収入金額のわかる書類と、請求書や領収書などの支払金額のわかる書類の保存**が必要です。

◎ 収支計算の手順は



◎ 農業所得申告のために

請求書や領収書などは、整理しやすいように場所を決めて保管しておきましょう。

また、請求書や領収書の日付と金額は、それぞれ項目ごとに集計しやすいように帳簿やノートなどに記録(記帳)しておくと、申告する時に役立ちます。

記帳が必要です！

★農業所得について簡単に収支計算ができる「**農業収支取引一覧表**」をご活用ください。



☆ ご不明な点や分からないことがありましたら、豊岡税務署(22-2144)か豊岡市役所税務課市民税係(21-9045)にお問い合わせください。

収入金額となるもの

項目	具体的な計算方法等
農産物の販売金額	農産物の種類ごとに1年間の販売金額(消費税を含み、支払手数料を差し引かれている場合は差し引く前の金額)を合計します。
家事消費等	家事用(贈答用を含みます。)及び事業用に消費した数量に、収穫時のいわゆる通常他に販売する価額を乗じて計算します。
雑収入	農作業受託収入、補助金、共済金などについてそれぞれの金額を合計します。

◎ 必要書類…JAの精算書、市場の仕切書、領収書の控え、振込みのあった預金通帳など

必要経費となるもの

項目	具体的な内容	参考事項
雇人費	常雇、臨時雇人などの労賃、賄費など	
小作料・賃借料	地主に支払う農地の賃借料、農業用建物、農機具の賃借料など	
減価償却費	農業用建物、農機具、農業用車両などの償却費	
利子割引料	農業に係る借入金の支払利息	元金の返済額は必要経費になりません。
租税公課	農業用資産の固定資産税、自動車税、水利費など	所得税、相続税、住民税、国民健康保険税、国民年金掛金、延滞税・加算税、罰金などは必要経費になりません。 住宅部分に対応する固定資産税や農業用以外の車両の自動車税などは必要経費になりません。
種苗費	種もみ、苗類などの購入費用	
肥料費	肥料の購入費用	
農具費	取得価額が10万円未満又は使用可能期間が1年未満の農具の購入費用	左記以外の農機具については減価償却の対象となります。
農薬衛生費	農薬の購入費用、共同防除費など	
諸材料費	ビニール、縄、針金などの購入費用	
修繕費	農業用建物、農機具、農業用車両などの修理に要した費用、車検代など	資産の価額が増したり、使用可能期間が延長するような場合は、減価償却費に該当します。
動力光熱費	農業に要した電気、水道などの料金、灯油、ガソリンなどの燃料費	家事に使った分や、レジャーでドライブに使った分などは含まれません。
作業用衣料費	作業衣、長靴などの購入費用	
農業共済掛金	水稲、農業用車両などに係る共済掛金	生命保険の掛金などは必要経費になりません。
荷造運賃手数料	出荷の際の包装費用、運賃、市場などに支払う手数料	
土地改良費	土地改良事業の受益者負担金、客土費用	受益者負担金の賦課金が10アール当たり1万円未満の場合は全額が必要経費になります。
雑費	上記以外の費用で農業に関連して支払う費用(農業の専門誌、事務用品代など)	

◎ 必要書類…領収書、請求書、通知書、引き落としのあった預金通帳など